

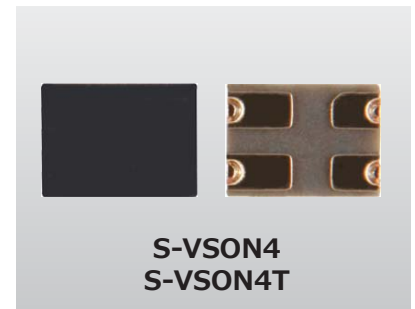
高周波対応・業界最小実装面積のフォトリレー

「TLP3440S」、「TLP3475S」は、業界最小実装面積^[注1]のフォトリレーです。新製品「TLP3475S」は、業界最小実装面積^[注1]のS-VSON4パッケージを採用し、オン抵抗を低く抑えました。「TLP3440S」は、S-VSON4パッケージの実装面積そのままに、さらに薄型化を実現した新規S-VSON4Tパッケージを採用し、オフ時の出力端子間容量を低く抑えています。

両パッケージは、既存のVSON4パッケージ^[注2]と比べて実装面積を22.5%削減できます。さまざまなテストのPE^[注3]応用にTLP3440SとTLP3475Sを組み合わせることで、テストボードの小型化が可能です。また、数GHzの高周波ラインへの使用が可能となります。さらに高温側動作温度定格を従来製品の85℃から110℃へ拡大し、より設計しやすい仕様としました。

米大手ITアドバイザリ会社ガートナー社の最新レポートにおいて、当社は2015年から2016年にかけて、売り上げベースでシェアNo.1のフォトカプラーメーカーと認定されました。また、そのレポートによると、当社は2016年に販売金額ベースで市場シェア23%を獲得しました。(出典：Gartner, Inc. "Market Share: Semiconductor Devices and Applications, Worldwide, 2016" 30 March 2017)

当社は、市場動向に合わせた多様なフォトカプラー・フォトリレーの開発を推進することで、お客様のニーズに応える製品を開発し続けます。



3つの特長

- 業界最小実装面積^[注1]
 - S-VSON4Tパッケージ: 2.0×1.45×1.3 mm (typ.) (TLP3440S)
 - S-VSON4パッケージ: 2.0×1.45×1.65 mm (typ.) (TLP3475S)
- 電圧・電流定格:
 - 阻止電圧40 V、オン電流0.12 A、瞬時オン電流0.36 A (TLP3440S)
 - 阻止電圧60 V、オン電流0.4 A、瞬時オン電流1.2 A (TLP3475S)
- 高温動作温度定格: $T_{opr}(\max) = 110^{\circ}\text{C}$

用途

- 半導体テスト (メモリ、SoC、LSI)
- プロブカード
- メカニカルリレーの置き換え



テスト

[注1] 当社調べ (2017年9月時点) によるものです。

[注2] VSON4パッケージ: 2.45×1.45×1.3 mm (typ.)

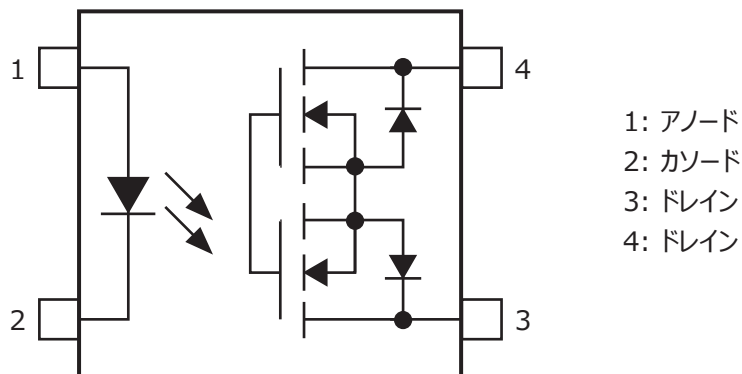
[注3] ピンエレクトロニクス (PE): 各種テストのDUTへの検査信号用スイッチ

製品仕様

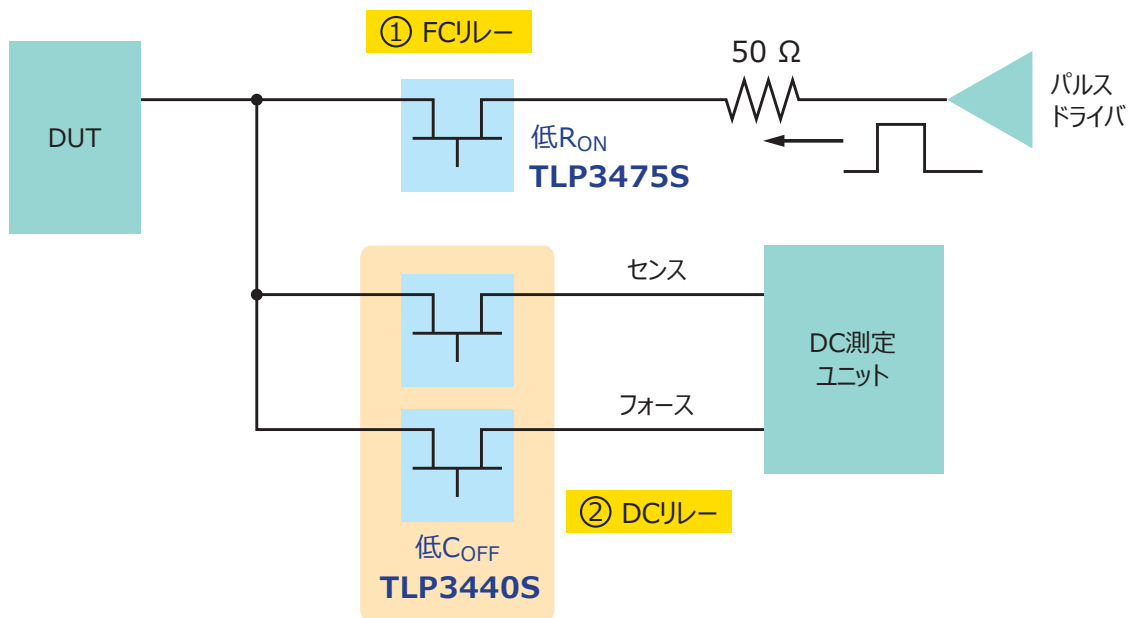
(T_a=25°C)

品番	絶対最大定格			オン抵抗		端子間容量 (出力側) C _{OFF} typ. (pF)	オフ電流		ターンオン時間 t _{ON} max (ms)	ターンオフ時間 t _{OFF} max (ms)
	阻止電圧 V _{OFF} (V)	オン電流 I _{ON} (A)	動作温度 T _{opr} (°C)	R _{ON} typ. (Ω)	R _{ON} max (Ω)		I _{OFF} max (nA)	@V _{OFF} (V)		
TLP3440S	40	0.12	-40~110	11	14	0.45	1	40	0.2	0.3
TLP3475S	60	0.4		1.1	1.5					

端子配置図



応用回路例



半導体テスタ (PE^[注3])

注: この応用回路例は参考例であり、量産設計に際しては十分な評価を行ってください。また、工業所有権の使用の許諾を行うものではありません。

設計および使用に際しては、本製品に関する最新の情報および本製品が使用される機器の取扱説明書などをご確認の上、これに従ってください。